



お知らせ

中国からの引揚 手続きについて

引揚者(元日本人を含む)及び引揚者に同伴する者の引揚手続きは、次のとおり。

一、日本の国籍を有する者は、直接在中国日本国大使館(北京市朝陽門外三里屯外交人員弁公楼一七七一)に次の申請書類を送ること。

(1) 帰国のための渡航書発給申請書(用紙は在中国日本国大使館から本人あて郵送してもらうこと。) 一通

(2) 戸籍の謄本又抄本(発行してから六カ月以内のもの)あるいはすでに法務省入国管理局から「帰(入)国に関する証明書」の発給を受けた者は同証明書 一通

(3) 日本を出国してから申請時までの経緯書(書式は自由) 一通

(4) 帰国に關し在日親族等から本人が受取った通信文(申請者が本人に間違った通信文が確認できる内容のもの)

二、引揚者に同伴する家族で中国の国籍を有する者は、在中国日本国大使館に對し、日本入国のための査証申請を行なうものであるが、手続き方法及び申請書類については、同館に照会されたいこと。

三、申請書類のうち留守家族から送付する必要があるものは次のとおり。

(1) 日本人の父又は母の戸籍の謄本又は抄本(発行から六カ月以内のもの) 一通

(2) 留守家族が身元保証を行なうことが確認できる内容の通信文 一通

医師へのかかり方

転医とは、医師をかえることをいいます。病気は時間と共にその症状をあらわし、時間が経つほど診断もやさしくなつてきます。私達医師は、この症状の経過を利用して、診断のたすけにしたり、治療の方針を決めます。患者さん達が一回の診察で、すっきりと全快することを希望する気持もよくわかりますが、病気の中には、前に述べたようなものが多いことをおぼえてください。転医は何度かの受診でもよくなつてこないとかで、患者さんの方から医師をかえる気持になるときに、医師が、自分のところの設備とか、又病気の程度とかで判断し、患者さんにすすめるときなどがあります。

転医の時は医師と患者さんのスムーズな話し合いですが、理想的です。転医希望の時は、えんりよなく申し出てください。私達医師もこちらからお願ひすることもあつてしよう。

転医するときは、必ず医師の紹介状(これにはそれまでの経過が書き込まれている大事なものです。)を持って参りましょう。(小出病院)

こんな便利な電話を

最近では、電話が各家庭に普及し、電話は生活必需品になりました。しかし、その利用のしかたをみると、まだ大声で家族を呼出して、とりついたりしている家庭も多いようです。ちかごろは、比較的

二存じですか

また、電話機を運んでいる間に電話がかかってくる時に備え、ベルを一つつけることになり、ベルを一つつけると、ベル一個のみで二千五百円、月額使用料はコンセント二個まで百円、一個ますごとに五十円。そのほか一本の電話が三方所で

的安い経費で便利に使える設備がたくさんできています。その家の部屋数や家族数、誰が主に使うかなど利用実態に合わせて便利に使える設備を身近に設置し、じょうずに電話を使いましょう。

そこで、一般の家庭や商店などで便利に使える電話をいくつかご紹介いたします。

○コードを伸して使いたいときにはロングコード

アパートや住宅を、もう少し電話コードが長ければ便利だけれど、一とお思いの方には「ロングコード」を、三メートルを五メートルの二種類で、どちらも取替料は五百円、月々の使用料はいりません。

○持ち運び可能なさしこみ電話

電話機を夜は寝室に持ち込みたいという方には、さしこみ電話が便利です。これは電話用のコンセントを好きな場所にとりつけておいて、必要なときに電話機を持ち運んで使うというもので、コンセントは十カ所までつけられます。

使える親子電話、ダイヤルを回すかわりにプッシュするプッシュホン、住宅用の内線電話ホームテレホンなどがあります。(日本電信電話公社)

年末年始の休暇について

恒例により十二月二十九日から明年一月三日まで、年末年始の休暇として、役場、出張所、診療所の平常業務を休ませていただきます。

出張所の当直廃止について

去る十一月十日より、種芋原、虫亀、東竹沢の各出張所の当直が廃止になりました。(総務課)

十二月にはいと、郵便物が急激にふえて、郵便局では年中でいちばん忙しい時期になります。年賀状を差し出す際には、次の点に注意しましょう。

○ 年末がおしせまると何かとあわただしくなり年賀状を書くのがおっくうになります。元日に届くよう二十二日までにお願いします。

○ 差し出しは、村内、県内、県外の三つに分けましょう。

○ 郵便番号、あて先は、はっきりと書きましよう。

主な記事

- 県政現地懇談会
- 第四回臨時議会
- 成人病の日常生活
- 村政ことしのほう賞十六名
- みんなの協力で除雪を円滑に
- 歳末助け合い運動



1973
12/1
第66号

発行 山形市古志郡古志村役場
電話 竹沢局 17 23 78
印刷 大川印刷所

住民の声を県政に反映 亘知事きたる



村の人口		-11月1日現在-	
世帯数	996	男	2,125人
人口	4,277人	女	2,152人
出生	9人	死亡	7人
10月中の住民移動	(男3・女6)	転入	10人
	(男5・女5)	転出	7人
			(男3・女4)



三ヶ地区を代表する池谷区長

種苧原地区を代表する地元区長



闘牛も知事にあいさつ



東竹沢地区を代表して梶金区長



区長に続いて現地説明する村長



地区の声を代表する竹沢協議会長



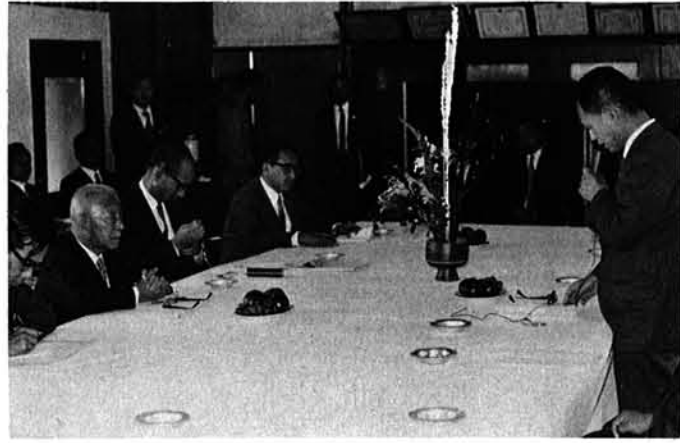
お別れに知事の健康を祈ってバンザイを

道路整備や冬期交通確保など陳情

県政現地懇談会開催さる

県知事に接する機会の少ない山村に去る十一月十六日県政現地懇談会が開催されました。県政現地懇談会とは、知事が直接現地において住民の生活の場を視察したり、要望事項などを聞きこれを県政に反映させるよう努めるものであります。

この日知事さんは朝八時十分に



村民を代表する村長

県庁を出発、十時すぎには随行者一行と共に役場へ到着されました。役場では村長、議長等をはじめ関係者約二十名が出迎え休憩の後、村長から状況報告と九項目にわたる陳情がなされ、知事さんからは村の方針、要望事項に対する県の考え方などについて挨拶があり直ちに現地の会場へ移動されました。

まず種苧原の会場では旧三条中学校の校長をされた恩師坂牧善辰先生の墓参をされたのち、高校寄宿舎前において約百五十人の皆さんに挨拶がありました。地元住民代表として風間区長さんから感謝のことばと今後の道路改良や舗装の促進及び冬期の交通確保について陳情があり、万才三唱、拍手の中で次の会場へ。池谷会場では第二校舎校庭で約五十名の皆さんと闘牛用の牛、約十頭が待ちうける中に知事さん一行は到着し、先づ代表者の齊藤区長さんが県道の整備促進と農林道の開き援助と除雪対策、観光施設の整備などについて陳情があり、たくましい闘牛にも近寄られ、今後の観光に役立つよう激励されていました。

虫亀会場に向う途中、田中養鯉場に立寄り錦鯉の状況を楽しそうにご覧になった上で虫亀小学校校庭に到着、会場では約百人の皆さんと小学生全員が参会し、先づ田中区長さんから部落と濁沢間の無雪化となだれ防止について要請があり、知事さんもこれにこたえるよう努力すると挨拶せられ、村長からの謝辞のち知事さん万才を受けられ、全日程を終了して帰られました。

カメラで現地の模様を紹介

恩師の墓参



墓前で恩師を語る知事さん



秋の短い日に各部落の実情を見て廻る関係上時間の制約を受け、各会場とも約十分程度の対話では短くその効果も心配されますが、幸に天候にも恵れ、皆さんの誠意に対し満足しておられたと聞いております。

第四回臨時議会

種苧原診療所の開設きまる

除雪機械車庫の建設工事も議決



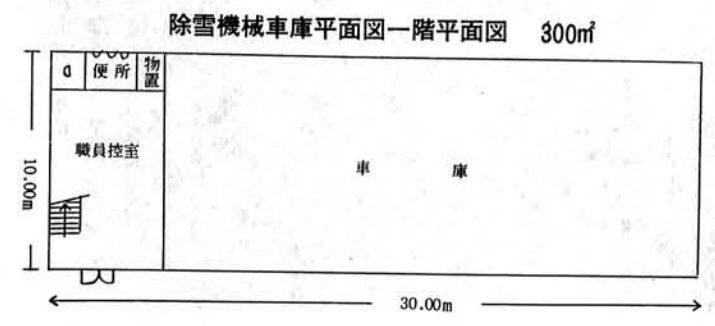
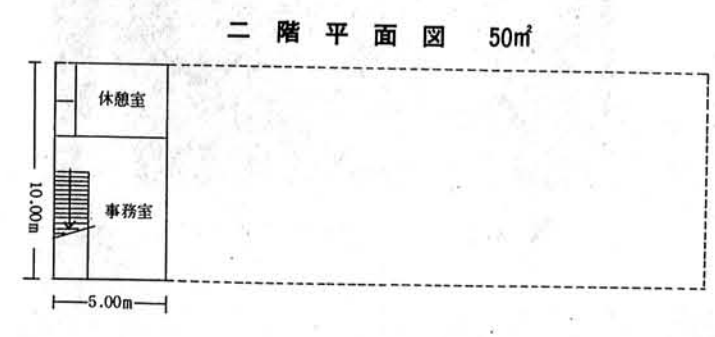
○種苧原診療所の設置について
小川医院 廃業による関係部落の医療対策として、十二月一日から種苧原診療所を開設し診療を開始することに なりました。

○除雪機械車庫建設工事の請負契約について
除雪対策の一環としてブルド―ザやロータリー及び雪上車を収容する車庫を池谷小学校旧第二校舎附近(県道脇)に建設することになり、指名競争入札の結果、小千谷市の小杉土建工業株式会社と請負契約することになったものです。

○一般職の職員給与の改正について
人事院勧告による国家公務員給与改正に準じて、一般職の職

この診療所は当分の間、小川リツさんの建物を利用し医師・職員三人で業務を行なうことになっていきます。

この建物の規模は、鉄骨造り一部二階建てとし一階の面積は三百平方メートル(九〇、七五坪)二階は事務室、休けい室等の管理室として五十平方メートルをとることに なり、総面積は三百五十平方メートル(約一〇六坪)となっています。



○補正予算の内容
一般会計
出稼者特別対策事業として四十万円、県単事業としての農林特産センター及び集落開発センターの補助金八百十五万・給与改正などあわせて二千二百二十万円の追加補正したもので、予算総額は四億七千六百八十八万八千円となりました。

付税千五百九十五万円及び国県支出金六百二十八万円を見込んでいます。
特別会計
国民健康保険、竹沢診療所及び虫亀診療所特別会計とも給与改正に要するものを見込み、あわせて約百九十万円を追加補正したものです。

また、種苧原診療所特別会計は診療収入、繰入金等によって人件費及び医薬費など四百五十万円の支出を見込んでいます。

十分な睡眠と休養を 成人病の日常生活

○興奮しない生活を

心配、不安、興奮、イライラ、など精神的緊張は血圧を高めます。怒ってカッとなると血圧はますます上がるのです。

○興奮しない生活を

中年すぎると、とかく自分の気にそわないことがあるとイライラしがちですが、何事もよくよせず、遠視してマイペースで人生を送るような心がけましょう。

テレビをみていて興奮し、脳出血や心臓発作を起こした、というような話もききます。

イライラするようなことがおこつたら、適当に気分を転換させて気持ちを落ち着ける心の持ち方がたいせつです。

碁や将棋など、適当な趣味をもって、実生活のうさを晴らすのはよいことですが、逆に勝敗にとらわれて、かえって興奮するようでは困ります。

○十分の睡眠と休養を

血圧の高い人にとって過労は禁物です。十分の睡眠と休養をとるような心がけましょう。

疲労を回復するにはまず睡眠で



興奮しない生活を

十分の睡眠と休養を



す。睡眠さえ十分とれば、今日の疲れを明日に持ちこすことは(病気の場を除いて)ふつう考えられませんか。

○夜眠れないという人は

●寝る前にお茶をのんだり、大食しないこと
●寝具はなるべく軽いものを
●眠れなくてもイライラしないで自然にまかせろ

○酒

酒のみの人に脳卒中が多いといわれています。お酒をのみはじめた時点では、アルコールは血管を拡張させる作用がありますから、血圧は下がることと考えられます。

しかし、アルコールがどんどんまわりはじめて大脳の抑制作用をマヒさせるようになると、おしやべりになったり、動作が活発になつたり、歌つたり、訓つたりということになって、心身の安静がとれなくなり、血圧が上がることを考えられます。

○タバコ

タバコは心臓の悪い人にはよくありません。それに肺ガンとも深い関係があることが世界保健機構などによって指摘されています。

できたらやめたいのですが、やめることのできない人は、なるべく深く吸いこまないようにして、ニコチンの吸収を少なくすることを考えましょう。

交通安全コーナー

冬期間の車の運行は 慎重に!!

これから、除雪道路が主になり道巾も狭くなります。車の運行は次の点に注意して事故をなくしましょう。

○行き違い

お互に徐行または一時停止して安全に行き違いのできる場所を選ぶことが必要です。先をあらそわず譲り合いの精神が大切です。

○雪道、凍結した道路の走行
雨天のときより、さらに速度をおとしてください。

必ず、エンジンブレーキで減速してから停止してください。急発進、急ハンドル、急ブレーキは絶対にしてはなりません。

必ず、タイヤチェーンが必ず、タイヤをつけて走行してください。

降雪時は、視界も悪くなります。相手の車だけに気をとられることなく歩行者にも気をつけてください。

とくに狭い場所では、決して無理をしてはいけません。

村政発展の功労者を表彰

ことしのほう賞は十六名

村のほう賞条例にもとづく表彰式は十一月五日役場の議場で行われ、次の十六名のかたが表彰されました。

○自治功労者

村議会議員として十二年以上在職されたかた
星野 一夫(竹沢)
金内 栄吉(種芋原)

産業振興功労者
産業振興を目的とする団体の役員として二十年以上在職されたかた
高野 福治(竹沢)
齊藤 利徳(虫亀)
樺 沢 松雄(種芋原)
畔上 忠清(南平)

○産業振興功労者

産業振興を目的とする団体の職員として二十五年以上在職されたかた
小幡 国作(種芋原)
岡本 龍太郎(竹沢)

○消防関係功労者

消防団員として二十年以上在職されたかた
錦鯉の新品種作出等で産業振興に功績のあったかた
高野 伊勢松(竹沢)
青木 日出雄()
酒井 富作(虫亀)



○歳末助け合い運動

みなで明るいお正月を...と、いま歳末助け合い運動が行なわれています。
クリスマスやお正月をひかえて、師走の寒空に気の毒なくらしを送っている人たちがたくさんいます。身寄りのないお年寄り、生活に困っている人、暖い家庭を離れて長...

みなで明るいお正月を

歳末助け合い運動

みなで明るいお正月を...と、いま歳末助け合い運動が行なわれています。
クリスマスやお正月をひかえて、師走の寒空に気の毒なくらしを送っている人たちがたくさんいます。身寄りのないお年寄り、生活に困っている人、暖い家庭を離れて長...

雪によるガス事故に注意

プロパンガスの普及により、各家庭の軒下などにガスボンベが置かれていますが、これから雪の重みでガス管が折損してガス洩れの原因があります。積雪が多くなら...

今月の納税

固定資産税 3期
国保保険料 5期

納期 12月25日まで



みんなの協力で除雪を円滑に
全線路上駐車禁止

毎年、雪のたたかいが繰り返され、雪のたたかいは今年もまた白魔の季節が到来しました。冬の間道路確保は住民生活を直接...

ことしの除雪計画

路線	区間	備考
県道		
①柏崎高浜堀之内線	虫亀～梶金間	第三種除雪路線 (委託除雪区間)
②小千谷栃尾線	間内平～池谷間	
③池谷越後広瀬(㊦)線	旧第2校舎～第1校舎	
県道		
④柏崎高浜堀之内線	虫亀～濁沢間	圧雪区間 (積雪及降雪を考慮しながら出来る限り村有機械にて除雪するものとする)
⑤小千谷栃尾線	池谷～種芋原間	
⑥長岡小出線	中道屋～学校間	圧雪区間
⑦池谷越後広瀬(㊦)線	学校～橋木間	
村道		
竹沢塩谷線	県道～白鬚神社	圧雪区間
虫亀間内平線	山中橋～間内平橋	
油夫山中線	保育所～山中橋	圧雪区間
間内平南荷頃線	村中橋～診療所	
山中竹沢線	県道～大久保	圧雪区間
梶金桂谷線	県道～宇賀地橋	
南平宇賀地線	県道～県道屋	圧雪区間
中野中央線	県道～おかのえ	
種芋原中央線	県道～おかのえ	圧雪区間
虫亀間内平線	県道～おかのえ	
村道風口線	県道～桂谷	圧雪区間
中野桂谷線	その他30線	

左右する大きな問題であり、県も計画により除雪、圧雪を実施しますが、この計画が円滑に行なわれるよう次のことがらを守るようご協力ください。
○道路や車の交換場に駐車しないでください。
路上駐車は除雪作業に支障を与えるばかりでなく除雪しても交通がストップしたり、おせいの人が迷惑します。
なお、十二月一日より除雪区間全線路上駐車禁止となり、違反による罰金が課せられる場合もあります。
今冬も、皆さんの積極的なご協力をお願いします。

二十村の盆おどり

盆おどり

佐野 重雄

(47)

おそらく数百年、かわることなく滾滾と湧き流れてきたであろう「こわ清水」の湧水。この清水で咽をうるおし一息した種芋原方面や土地の人々と同様に、この清水をくんで原氏と一息入れた。既に夏草しげれる中に赫土の斜面に荷掛休場が汗の歴史を物語っている。今も残る話だが「親が呑めば酒の香り、子が呑めば甘露の水」の意から「子は清水」だと、真疑はもとより論外である。
高龍神社には、一度も参拝したことがないが、竹之高地をおり乍ら奥の院だけは参拝した。「道案内が不備なのか、余り遠い関係か、途中で帰る人が多いうようだ」とは出茶屋の内儀の話。蓬米館の裏山で蟬がかしましい夕暮帰えり、夜は原与市氏を招き地酒一こん、談笑低吟日中流した汗の補給をした。
さて結びである。盆踊は年に一度戻ってくる先祖の霊達と共に踊り、共に喜びあう、いわゆる幽現交歓の舞踏だとい、花笠や仮装で踊る姿は先祖と同一して踊るとい意味からだといわれる。山古志盆踊を追って五

十六ヶ部落を歩き、新発田市や赤谷の峽谷、中条町にも行った結果は非科学性のものに終わったが、私にとっては貴重な経験になった。盆踊衰へたりとはいえ蓬平、竹之高地は活気にみちた踊だとい。山古志でも各部落が協力仕合ば盛大になる。それは日取の協定と、相互応援の仁義をなせばのことだ。それから特に、昔の青年健在のうちに、現代の青年層に昔盛大にやった、「応援青年の木遣」で活気が生れ、甚句で終った「踊を長く語り伝えてほしい。」再び言えば、「ひとたびあたらしい潮流が生れて勢をませば古い風習はからまわりしながら消えてしまう」恐れがある。先祖の残してくれた文化遺産は次の世代に受け継がせる義務の有ることを知って欲しい。
第四十一回から、私的、観光的の紀行ありでタイトルを「盆踊後日物語」と改めた方が、よかったかも知れなかった。従って四十回末尾の、「おわり」は抹消ということにする。そして昭和四十九年寅の勢を以って「村の鎮守様」に稿を移したい。